

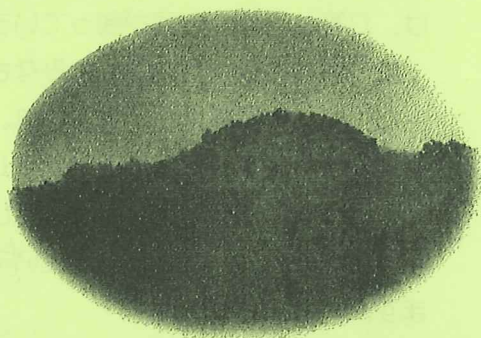
みつごやま 三子山に登ろう！

東村と反辺の境界にある、標高 489mで嶺が三つ並んだように見えることから「三子山」と言われるようになったとの説があります。天気に恵まれた日には山頂から日本海を望むことが出来るスポットで、近年地元のみなさんの努力で、登山道が整備されています。

6月15日(日)

8時30分 窪田コミセン集合

※天候によっては中止する場合もございます



【日程】

8:30 窪田コミセン集合・受付（コミセンから登山口まで車で移動）

9:00 登山口を出発（地元ガイドの方に案内していただきます。）

10:00 山頂到着予定【集合写真撮影】（休憩後下山します。）

11:30 登山口到着（終わりの会後解散します。）

※登山口周辺は駐車場が少ないため、なるべく乗合での移動をお願いします。



【服装】 動きやすい服装で運動靴又は歩きやすい長靴、手袋と帽子など

・タオル ・敷物（休憩時に利用） ・ステッキ1本 ・雨具（ゴミは各自持ち帰ります。）

・おやつ【軽食】（必需ではありません） ・飲料（水500ml 程度のペットボトル）各1本は当日お渡しします。

募集定員 20 名

参加費は無料です

（申込期限は6月6日（金）まで）

小学生以下は必ず保護者同伴をお願いします。

定員に到達しだい締め切ります。

※急な斜面もありますので、足腰に不安のある人はご遠慮ください。

《申込・お問い合わせ》 窪田コミュニティセンター

☎85-2585

Fax85-2598



メールアドレス

QRコード

【三子山に登ろう！】 参加申込書 窪田コミセンに提出してください。

氏 名	住 所	連 絡 先

裏面もお読みください。

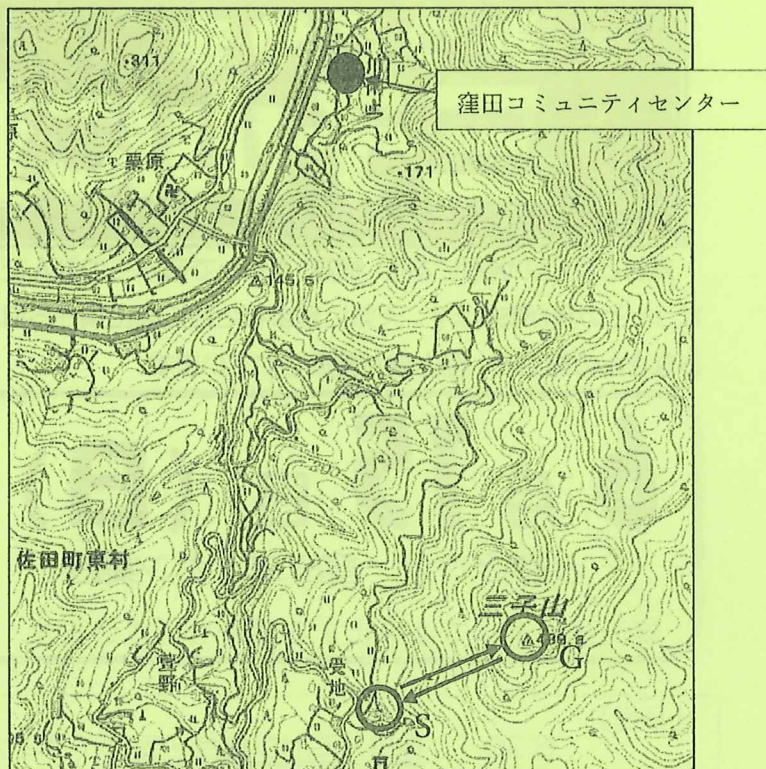
《三子山の紹介》

標高489.8mの窪田地区で最も高い山であり、古くは旧神門郡、旧飯石郡との境界の山となっており、戦国時代、毛利氏、尼子氏の争いにより石見銀山の攻防をめぐり、戦略上佐田地区には多くの山城、砦が構築されていました。その中の一つに三子山城があったと考えられており、山頂部には、灯籠、石柱、石祠が残っています。

現在は「三子山登山隊」のみなさんが長きにわたり登山道整備に尽力され、山頂まで安全に行くことが可能になりました。

山頂からは美しい日本海、三瓶山を眺められ、更なる美化活動に力を注いでおられます。

【三子山周辺】《地図：国土地理院》



参加にあたっての注意事項

- ◆登山経路中にトイレ施設はございません。コミセンでトイレを済ませて登山口に移動します。
- ◆登山口周辺の駐車スペースは数台程度しかありません。コミセンから登山口までは、なるべく乗り合わせいただくようお願いします。
- ◆天候不良の場合は中止にすることもございます。
 - ・前日に中止が決定した場合は16時頃から順次申込者に電話で連絡します。
 - ・当日朝に中止が決定した場合は急ぎ連絡しますが、場合によってはコミセン集合後の発表になることもあります。
 - ・申込には連絡が取れる電話番号を記入してください。〈本事業以外は使いません〉
 - ・中止の場合の延期日は未定です。(秋に再計画の予定)
- ◆ゴミは各自で必ず持帰ってください。

携帯品について（各自で準備していただくもの）

- ①タオル
- ②敷物（山頂休憩時に使っていただくもの）
- ③トレッキングポール1本（杖・・・あると便利です）
- ④雨具（途中天候が変化した場合の備え）
- ⑤虫よけスプレー（必要な人）

その他：A.参加者にペット1本の水を配布しますが、各自で十分に備えてください。

B.休憩時に各自おやつ、軽食を準備されてもかまいません。